

令和6年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和7年6月16日

部	教育委員会生涯学習部	課	生涯学習文化課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	函館市公民館 函館市青柳町12番17号																										
設置条例	函館市公民館条例																										
指定管理者名	公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団	指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間																								
指定管理者の特 別な要件			選 区 分 公 募 非公募																								
設置目的	市民のために実際生活に即する教育、学術および文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するため																										
設置年月	函館市公民館 昭和22年5月	建設費																									
構造規模等	鉄筋コンクリート造2階建（地下1階）、レンガ造2階建、木造平屋建、延床面積：1,177.03㎡ 講堂／第1集会室／第2集会室／第3集会室／陶芸実習室 ほか																										
開館時間	開館時間：午前9時～午後9時まで																										
休館日等	休館日：月曜日（月曜日が国民の祝日に当たるときは、その日およびその翌日）、国民の祝日、 年末年始																										
料金体系	ア 利用料金制 ☒有 ☐無 イ 利用料金 <table><thead><tr><th>区 分</th><th>午前9時から 正午まで</th><th>正午から 午後5時まで</th><th>午後5時から 午後9時まで</th></tr></thead><tbody><tr><td>講堂</td><td>600円</td><td>1,050円</td><td>1,200円</td></tr><tr><td>第1集会室</td><td>380円</td><td>600円</td><td>750円</td></tr><tr><td>第2集会室</td><td>380円</td><td>600円</td><td>750円</td></tr><tr><td>第3集会室</td><td>150円</td><td>300円</td><td>380円</td></tr><tr><td>陶芸実習室</td><td>260円</td><td>440円</td><td>530円</td></tr></tbody></table> 1 陶芸実習室の利用者が陶芸窯を使用する場合は、使用1時間までごとに200円を支払う 2 暖房を使用した場合は5割増し			区 分	午前9時から 正午まで	正午から 午後5時まで	午後5時から 午後9時まで	講堂	600円	1,050円	1,200円	第1集会室	380円	600円	750円	第2集会室	380円	600円	750円	第3集会室	150円	300円	380円	陶芸実習室	260円	440円	530円
区 分	午前9時から 正午まで	正午から 午後5時まで	午後5時から 午後9時まで																								
講堂	600円	1,050円	1,200円																								
第1集会室	380円	600円	750円																								
第2集会室	380円	600円	750円																								
第3集会室	150円	300円	380円																								
陶芸実習室	260円	440円	530円																								

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

- ア 事業の実施に関すること
- (ア) 定期講座、講習会、講演会、レクリエーションその他の集会を主催、奨励すること
 - (イ) 高齢者対象大学（1年制）の実施
 - (ウ) 生涯学習リーダーバンクの登録および体験講座の実施
 - (エ) グループ活動の育成、振興を図ること
 - (オ) 必要な資料および教材等を備え市民の利用に供すること
 - (カ) 各種関係機関との情報、刊行物等の交換をすること
- イ 公民館の使用の許可および制限に関すること
- ウ 公民館の維持管理に関すること
- エ 利用料金に関すること
- オ その他教育委員会が定める業務

(2) 事業の実施

ア 公民館講座

< 函館市公民館 >

成人対象8講座、計43回実施（陶芸、ヨガ、習字、手話、ドールハウス制作、中国語、コーラス、フラワークラフト制作）

親子対象2講座、計4回実施（陶芸）

女性対象1講座、計3回実施（着付け）

中学生以上対象1講座、計8回実施（クラシックギター）

小学生対象4講座、計12回（絵画、樹脂粘土、習字、書き初め）

イ シニア大学青柳校

5/16～12/5 30回実施（健康、歴史、ボランティア、音楽など）

ウ リーダーバンク体験講座

11講座（トルペイント、パステルアート、太極拳、羊毛フェルトなど）

エ グループ活動の育成、振興

公民館講座受講生作品展（公民館講座受講生の作品展示）

公民館コンサート（アコーディオンとウクレレ+ウッドベースのコンサート）

オ 自主事業

丘の上の芸術祭（フルート+ピアノデュオとヴォーカル+ギターのコンサート）

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・地元新聞による情報発信
- ・財団広報誌、まなびっとへの情報掲載

3 市民ニーズの把握の実施状況

(1) 利用者懇談会の開催 ※R6.7.26 出席希望者なしのため書面により開催

- ・3団体から意見あり（主な意見：駐車場の増加）

(2) 各種講座アンケート調査（主な意見：楽しかった、また参加したい、先生が分かりやすく優しいなど）

(3) ご意見箱の設置（令和6年度は0件）

4 施設の利用状況

(1) 令和6年度の月別利用者数（主催事業参加者含）

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	808	1,333	2,357	1,346	1,156	1,485	2,205	1,403	1,754	322	373	1,181	15,723

(2) 令和6年度施設別稼働率

(単位：%)

区分	講堂	第1集会室	第2集会室	第3集会室	陶芸実習室
稼働率	55.2	32.2	17.1	11.2	36.3

(3) 年度別利用者数

(単位：人)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
延利用者数	11,359	16,341	16,339	16,039	15,723

5 指定管理者の収支状況

(単位：円)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	委託料	24,240,000	24,479,000	24,698,000	24,916,000
	利用料金収入	1,000,660	939,260	961,600	830,365
	公民館事業収入	300,000	876	1,003	6,141
	自主事業収入	69,059	38,993	29,230	71,213
	その他	1,089	424,954	0	247,913
	前期繰越	0	658,016	631,016	888,986
	計	25,610,808	26,541,099	26,320,849	26,960,618
支 出	人件費	16,008,756	16,437,655	16,831,168	17,078,410
	消耗品費	340,634	232,496	187,449	181,375
	燃料費	36,072	30,178	25,898	23,159
	印刷製本費	0	29,700	31,900	36,300
	光熱水費	2,641,750	3,033,376	2,894,374	3,128,737
	修繕費	278,520	231,220	58,619	116,600
	通信運搬費	289,546	290,989	274,532	265,717
	手数料	410,458	207,975	218,361	291,083
	委託費	1,378,071	1,378,741	1,379,704	1,388,056
	賃借料	725,743	736,640	781,978	999,820
	保険料	101,556	101,720	101,310	101,970
	租税公費	600	400	600	3,000
	負担金	11,050	11,200	11,100	11,100
	備品購入費	52,470	0	0	0
	その他諸経費	604,652	648,970	0	596,138
	事業費	773,671	835,148	790,360	732,337
	消費税等	1,674,900	1,618,100	1,674,800	1,733,800
	計	25,328,449	25,824,508	25,262,153	26,687,602
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		1,483	1,498	1,540	1,585

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

 実地調査の実施 ☒ 有・無

各種報告書の提出

- ・管理業務月次報告書
- ・管理業務四半期収支報告書
- ・事業報告書（管理業務、収支）
- ・利用者懇談会結果報告書

7 指定管理者に対する評価

(1) 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	・名札の携行を義務付け、利用者が安心して利用できるよう配慮している。さらに、電話対応の際に名前を名乗り、対応者を明確にしている。 ・年に2回の財団内研修に参加した。また、応急手当普及員の資格を有する職員が講師となり、普通救命講習を職員全員が受講した。さらに、障がい者差別解消法やカスハラについても研修を受けた。 ・自衛消防訓練を実施(年2回)している。また、今年度は、非常用放送設備の取扱訓練と消火器の扱い訓練を実施するなど、防火・防災を常に意識している。	・歴史的な建物であるため、経年劣化による不具合が増加傾向にある。今後は、これまで以上に注意深く建物の管理を実行し、小さな異変から発見することで、極力費用負担を減らしつつ、利用者の満足度の向上に努める。必要な修繕箇所が出た際は、直営でできるものは迅速に実行し、専門業者に発注する際は速やかに連携をとり、常に快適な施設であるための維持管理に努める。また、利用者の要望を反映して事業展開を図るとともに、利用者ニーズに寄り添った柔軟な対応を心がける。
サービスの 質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	・利用者向けのアンケート箱の常設、主催事業時にアンケート調査を実施し、利用者の要望を把握するとともに、その反映に努めている。 ・利用者懇談会や利用者からのアンケート回答、電話による意見等の内容について、反映・改善に努めている。 ・ホームページのほか、財団広報紙「ステップアップ」を活用するとともに、地元新聞を利用し、積極的に情報発信を行っている。	・従来同様ホームページの活用をしつつ、これまで以上に積極的に報道機関に働きかけることで、各講座や自主事業を広く地域の皆様に周知し、誰もが利用しやすい公民館を目指す。また、これまで公民館の顧客であった高齢者層に対し、ホスピタリティを高く維持すると同時に、若年層の利用者発掘を積極的に実行することで、公民館が永続的な施設であり続けることができるよう務める。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	・事業収支、経営状況ともに適正である。	・今後においても、事業収支および経営状況ともに、よりいっそう適正に行うとともに、安定した事業運営に努める。

(2) 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・利用者が安心して利用できるよう、応急手当普及員や防火管理者等を配置している。 ・地域で活動する市民・団体を出演者・講師としたイベントや講座を企画・開催している。 ・管理業務執行計画に基づき、安全点検のほか、良好に運営するための保守を行っている。 ・関係機関との連絡を密にし、夜間・休日を問わず、迅速な対応を心がけ、同時に市の担当課に報告する体制も構築している。	・今後も施設の利用案内の広報活動を行うとともに、利用者にとってわかりやすく使いやすい施設づくりにより、稼働率の向上に努めていただきたい。 ・各所の修繕が適宜行われており、引き続き利用者が安全・快適に利用できるよう努めていただきたい。
サービスの質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・障がいのある方が優先的に駐車場を利用できるよう、対応している。 ・シニア大学の開催や無料コンサートの実施等で地域の市民に音楽に触れていただくと同時に、市内の音楽家に発表の場を提供したほか、年2回ボランティア清掃へ参加した。	・今後も振興事業や講座の積極的な開催等により、地域に密着した活動を行っていただきたい。 ・利用者への情報提供の継続に努めていただきたい。 ・従業員の資質向上のための取り組みを今後とも継続して行っていただきたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	・事業収支が適正に行われている。 ・健全な経営の確保に努めている。	・今後も適正な事業収支、健全な経営の確保に努めていただきたい。

- ◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」
- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。
- ◎「団体の経営状況」
- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。